

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	新光ネームプレート株式会社	市内の 主たる住所	相模原市中央区田名塩田1-11-9
主たる事業 の内容	樹脂等の装飾品の開発及び製造販売		

2 計画期間

令和 4 年度 ~ 令和 6 年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	324 t-CO ₂	計画最終年度 排出量	251 t-CO ₂
計画最終年度 排出削減量	73 t-CO ₂	計画最終年度 排出削減率	22.5 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

相模原市の中小規模事業者省エネルギー設備等導入支援補助金を利用しながら、既存設備を省エネ設備へと更新していった。具体的には令和4年度に相模原テクニカルセンターの蛍光灯をLED省エネ設備に更新(14.9kWh→6.0kWh・省エネアドバイザーの報告書より推計)、令和5年度に同施設の変圧器5基を高効率機器に更新(38,160kWh→22,698kWh・同報告書より推計)を行った。

結果として、計画期間においては生産稼働や生産稼働時間の大きな変動はなかったが、基準年度と比べて1年当たりで73t-CO₂(22.5%)と目標値を大きく超えてCO₂削減が実現できた。

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和4年度	蛍光灯55台を高効率照明設備(LED)に更新	実施済
令和5年度	変圧器5基を高効率機器に更新	実施済
令和6年度	空調17台を高効率空調設備に更新	実施済
令和4年度～ 令和6年度	コンプレッサーの吐出圧力緩和	実施済

6 計画内容の進捗状況に関する説明

省エネアドバイザーよりアドバイスを受け、当初計画を立てたものに関してはすべて実施し、項目によっては計画を前倒しして実施した。温室効果ガスの排出抑制の取り組みを行っていくにつれ、情報や知識が蓄積されて行くとともに、電力消費量などを測定することにより社内の設備ひとつひとつに焦点をあててきたため、当初計画したもので終わらず様々な取り組みを行うことができた。

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

弊社の生産する部品は多くのエコカーに使用されており、間接的に温室効果ガスの排出抑制に寄与している。弊社は「さがみはら地球温暖化対策協議会」の会員となっており、他団体と連携・協力をしながら地球温暖化対策の協議や活動の実施・推進を行っている。